



守護神 仁王 降臨

9月3・4日に行われた矢部の八朔祭。4日に大造り物の引き回しがありました。審査の結果、下市連合組の仁王が金賞に。これで下市連合組は10連覇。この仁王像は、来年度から国立民族学博物館に展示されます。(4・5ページに関連記事)



矢部高野球部OB 甲子園へ

青春時代に叶えられなかった甲子園出場。そんな夢の舞台への切符を、矢部高校野球部OBチームが手に入れました。

県大会決勝のスコアボードの前に並んだみなさん

第14回熊本県高校野球OB大会の決勝戦が8月28日、藤崎台県営野球場で行われ、宇城地区予選大会を勝ち進み、10回大会以来の本戦出場を果たした矢部高野球部OBが、文徳高OBチームを8対1で下して、悲願の初優勝を果たしました。12月に阪神甲子園球場で行われる「マスターズ甲子園2011」に出場します。

この大会の試合は、34歳以下の若い年代が5回まで、残りの4回を35歳以上の選手で行い、その合計で勝敗を決めます。

10年以上今大会への出場を続けている矢部高OBチーム。今年度は投手陣の層が厚くなり、3月に卒業したばかりの選手も加入するなど戦力が充実。「各年代の戦力が揃い、若いチームも35歳以上のチームも遜色なく戦えたのが勝因の一つでしょう」チームを率いた山本敏朗監督はこう勝因を分析しました。

矢部高OBは、12月の本番の前に、10月15日から佐賀県で行われる九州大会に向けた練習を開始。九州大会から硬式ボールでの試合となるため、道具や練習場所を矢部高野球部に借りての練習です。

「夢の舞台を楽しみたいが、緊張しそうだ」と語った山本監督の目は、数十年前の高校球児時代に戻っていました。



優勝したビクトリーズ

清和地区夏季ナイターソフトボール大会

(8月22日～30日)

優勝 ビクトリーズ
準優勝 郷野原球友会
3位 高友・高松クラブ

最優秀選手賞 ビクトリーズ
木戸恭平 選手

平成22年度交通安全標語コンクール入選作品

山都地区交通安全協会が募集した、交通安全の標語コンクールの入選作品を毎月2作品ずつご紹介していきます。(学校名・学年は当時)

早めの点灯 事故なくそう

(上寺 佐藤由美子)

これぐらい そのひとことが 命とり

(蘇陽小6年 興梶 智哉)

Contents 主な内容

4～5P…………… 八朔祭
8～9P………… 火伏地藏祭・文楽の里まつり
12～13P………… 金婚夫婦表彰

16～17P………… まちの話題
21P…………… すくすく育て
24P…………… 矢部高野球部OB甲子園へ